

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	製図	2	3	電気	必修	電気製図 実教出版

1. 学習の到達目標

製図に関する日本工業規格及び各専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	製図に関心を持ち、その基礎的な知識と技術の習得に意欲的に取り組みるとともに、製作図や設計図から製作する部品や製品の図面を構想し作成する態度を身につけている。	概念の具現化を図り、創造力を高めることや、内容を吟味し、作成した図面によって思考・判断を深めることができる能力を身につけている。	図面を作成する過程において頭に浮かんだ概念を図面上に具体的に表現し、正しく明瞭に、かつ迅速に作成できる技能を身につけている。	日本工業規格（JIS）における基礎製図及び各専門分野に関する製図について基礎的な知識と技術を習得し、製作図や設計図を正確に理解する能力を身につけている。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題などの提出物の状況などを総合的に判断して評価する。			

3. 教科からのメッセージ

製図に関する日本工業規格が国際規格との整合性、CAD（コンピュータ支援設計）などに対応できる近代性を盛り込む形で実施しているので、ドラフターを駆使した基本的製図およびコンピュータを用いたCADを並行して学習する。製図一般の基礎的事項について知識と技能を身につけるとともに、電気機器の製作図の作り方や設計の仕方を理解し、電気に関する図記号を使って、電気機器および電気設備の接続図・配線図などを正しく描き、また読む力がつくようにしている。

3年（電気製図）年間計画表

単位数（2単位） 教科書（実教出版）

目標	製図に関する日本工業規格及び各専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得させ、製作図、設計図を正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。		
月	大項目	中項目	時数
4	第1章 製図の基礎		25
5	5. 平面図形	1. 平面図形の基礎 2. 曲線	
6	6. 投影図	1. 投影法と投影図の種類 2. 投影図	
7		3. 立体図の表し方	
9	第4章 電気器具	2. カバー付きナイフスイッチ	30
10	第5章 電気設備	2. 自家用変電設備	
11			
12			
1	第7章 CAD 製図	1. CAD システム	15
2		2. CAD システムに関する規格	
3		3. CAD システムによる製図	
計			70